

令和8年 新潟近県フィギュアスケート競技会 要項

兼 第47回全国中学校スケート大会 兼 第81回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会
兼 第76回全国高等学校スケート選手権大会 新潟県予選会

- 1 主 催 新潟県スケート連盟
- 2 主 管 新潟フィギュアクラブ、新潟フィギュアクラブかしわざき
新潟県スケート連盟フィギュア部
- 3 競技会場 柏崎アクアパーク 新潟県柏崎市学校町 6-73 Tel:0257-22-5555
- 4 会 期 令和8年11月28日(土)～29日(日)
- 5 日 程 令和8年11月28日(土) 9:00～17:30※予定
令和8年11月29日(日) 9:00～16:00※予定
- 6 競技規程 ISU 規程、(公財)日本スケート連盟競技規程、新潟県スケート連盟競技規定による
- 7 競技種目 ◆シングル・フリースケーティング

無級クラス	無級	男女共1分	別紙課題参照	※別記1
初級クラス	初級以下	男女共1分	別紙課題参照	※別記2
1級クラス	1級以下	男女共1分	別紙課題参照	※別記3
2級クラス	2級以下	男女共2分	別紙課題参照	※別記4
マスタークラス(アスリート)	級制限なし	男女共2分	別紙課題参照	※別記5
マスタークラス(マスター)	級制限なし	男女共1分	別紙課題参照	※別記6
ノービスB	3級以上	男女共2分30秒	JSF ノービスB課題	
ノービスA	4級以上	男女共3分	JSF ノービスA課題	

※ 記載は出場「推奨」資格級、見込等での参加可能、申込後の変更は不可

◆シングル・ショートプログラム+フリースケーティング

ジュニア選手権クラス	5級以上	SP:男女共2分40秒	ISU ジュニア SP 課題
		FS:男女共3分30秒	ISU ジュニア FS 課題
選手権クラス	5級以上	SP:男女共2分40秒	ISU シニア SP 課題
		FS:男女共4分	ISU シニア FS 課題

※ 記載は出場「推奨」資格級、見込等での参加可能、申込後の変更は不可

◆アイスダンス (コンパルトリードダンス) 級制限・性別制限・パートナーの複数出場制限なし (同点の場合は第2課題の上位の組が上位となる)

ダンス1Pクラス	ダッチ・ワルツ/タンゴ・キャナスタ
ダンス2Pクラス	スウィング・ダンス/タンゴ・フィエスタ
ダンスPBクラス	ウイロー・ワルツ/テン・フォックス

◆ソロ・アイスダンス (コンパルトリードダンス) 級制限・性別制限・複数出場制限なし

ソロダンスA	クイック・ステップ
ソロダンスB	キリアン
ソロダンスC	フォーティーン・ステップ
ソロダンスD	タンゴ・フィエスタ

- 8 参加資格 下記(1)及び(2)の要件を満たす選手である事
- (1) 日本スケート連盟競技登録者、その他特別に出場が認められた者（新潟県スケート連盟所属クラブに在籍する外国籍選手等）
 - (2) 新潟県スケート連盟、富山県スケート連盟、石川県スケート連盟、山形県スケート連盟、福島県スケート連盟、長野県スケート連盟、群馬県スケート連盟、栃木県スケート連盟 いずれかの連盟の登録選手、又は新潟県スケート連盟強化選手・特別強化選手又は新潟県ふるさと登録選手（見込みを含む）
- ※ ただしマスタークラス(アスリート)・(マスター)は(1)の要件のみで参加できるものとする
- 9 申込方法 【JSF マイページ】 (<https://www.skatingjapan.jp/mypage/>) から申し込むこと
- ※ 外国籍選手はメールにてエントリー方法をお問い合わせください
- 10 申込期間 令和8年10月10日（土）～23日（金） ※クラブ集計申込書送付期間も同様
- 11 参加料
- ・ 無級～1級・マスタークラス(マスター)： 9,000円 ・ 2級・マスタークラス(アスリート)： 11,000円
 - ・ Nv. A・Nv. Bクラス： 14,000円 ・ ジュニア選手権・選手権クラス： 19,000円
 - ・ アイスダンス（一人）： 9,000円（追加1課題につき 一人 6,000円）
 - ・ ソロ・アイスダンス： 9,000円（追加1課題につき 一人 6,000円）
- ※ 外国籍選手は日本スケート連盟マイページからのエントリーができないため、事務手数料 3,000円を追加いただきます
- ※ 参加料はクラブまたは個人で10月23日（金）までに下記口座に振込むこと
振込名は選手名、団体は代表者であること
- ※ 振込み控えをもって領収書とし、入金後の返金は一切致しかねます
- 振込先 第四北越銀行・南新潟支店・普通口座 1650989**

新潟県スケート連盟フィギュア部長伝井達
- 12 音楽 CDを使用すること ※CDには出場競技種目、氏名、所属、演奏時間を明記のこと
- ※必ず予備の音源を持参すること
- 13 その他
- (1) 各自にてスポーツ傷害保険等に必ず加入のこと
競技中の怪我について、新潟県スケート連盟はその責任を負わない
万が一の怪我等に備え健康保険証を持参すること
 - (2) 予定要素は11月13日（金）までにオンラインで入力すること。それ以降の変更は予定要素リスト当日変更用紙にて当日受付に提出すること。
※ 予定要素未入力の場合、リザルト担当が非常に苦勞し、進行に遅れが生じる可能性が高くなります。今後未入力選手が減らない場合、他の都道府県の大会同様に未入力者に対し追加金の徴収を検討します。11月13日までに必ず入力いただけますようお願いいたします。
 - (3) 中学生以下の参加は、保護者の同意書(直筆署名、コピー不可)を当日提出すること（既に提出済みの場合は不要）
 - (4) クラブ集計申込書は、メールにて申込期間内に大会事務局まで提出すること
ただし、マスタークラス(アスリート)・(マスター)はクラブ集計申込書の提出は不要とする
 - (5) 今大会は公式練習を実施しない(予定)

エントリー数により公式練習実施可能な場合は、別途お知らせする

(6) 表彰式は競技終了後準備ができ次第順次行う

(7) すべてのクラスの滑走順抽選は事前に主管連盟の競技役員で行い、地方大会リザルトページにて発表する。また、選手権・ジュニア選手権クラスのフリースケーティングの滑走順は、ショートプログラム順位の逆順とする

(8) 本大会得点は全国中学校スケート競技会（長野県長野市）、全国高等学校スケート選手権大会（東京都江東区）、国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会（山梨県甲府市）の新潟県代表選手選考ポイントの対象とする

本競技会エントリー選手の中から、本競技会を含め今シーズン令和8年7月1日から令和8年11月29日までに開催された、日本スケート連盟オンラインリザルト掲載大会（B級資格以上ジャッジ・T0パネルで構成されたもの）のフリースケーティングの得点において、高い得点2試合の平均点を各自の持ち点とし、上位者に対し出場枠内で出場権を与えるものとする。1試合の点数しか結果を持っていない者については、その得点から5点減点した点数を持ち点とする

・ 令和8年7月1日以降で、新潟県スケート連盟が得点を把握している大会

ア MGC三菱ガス化学アイスアリーナトロフィー

イ 東北・北海道ブロック選手権

ウ 東日本選手権

エ 東日本学生選手権

オ 全日本ジュニア選手権

※ 上記5大会以外で参加した大会を選考ポイントの対象化を希望する場合は、そのディテールを本競技会前日までに新潟県スケート連盟にデータ提出すること

・ この要項によらない事項が発生した場合は、新潟県スケート連盟フィギュア部長、テスト部長、強化部長3者の協議により決定するものとする

・ 出場希望者はクラブ申込書備考欄に上記出場希望大会名を記載すること

(7) 新潟県スケート連盟理事長賞

ノービス以上の各クラス男女において、各カテゴリー直近の全日本選手権の3位相当点以上の得点で優勝した者には、新潟県スケート連盟理事長賞を授与する。理事長賞受賞者には副賞として「燕ブレード」製作権を授与する。製作権は本人が使用する場合に限り、権利の他者譲渡は認めない。令和9年1月31日までに希望サイズおよびモデルを申し出ること。

問い合わせ先 大会事務局

早川 深雪

[E-mail miyucchan0902@gmail.com](mailto:miyucchan0902@gmail.com)

ロークラス(無級～2級)・マスタークラス(アスリート)・(マスター) 競技課題

【別記1】 無級クラス 1分 PCS (CO、PR、SK) ファクター：1.0 (全PC共通) 転倒：-0.2

a) ジャンプ要素 最大3

ジャンプ・コンビネーション又はシークエンスは不可。

全て異なった種類のもの(回転数が異なっても同じ種類)とする。

b) スピン要素 最大1

1ポジションのスピンの(5回転以上) レベルBで評価する。

【別記2】 初級クラス 1分 PCS (CO、PR、SK) ファクター：1.2 (全PC共通) 転倒：-0.2

a) ジャンプ要素 最大4

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又はシークエンスを1回含むことができる。

第一ジャンプは異なった4種類(回転数が異なっても同じ種類)とする。

b) スピン要素 最大1

1ポジションのスピンの レベルBで評価する。

【別記3】 1級クラス 1分 PCS (CO、PR、SK) ファクター：1.5 (全PC共通) 転倒：-0.2

a) ジャンプ要素 最大4

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーション又はシークエンスを1回含むことができる。

第一ジャンプは異なった4種類(回転数が異なっても同じ種類)とする。

b) スピン要素 最大1

1ポジションのスピンの レベルBで評価する。

c) コレオ・シークエンス 又は ステップ・シークエンス 最大1 (本大会独自ルール)

ステップ・シークエンスは レベルBで評価する。

【別記4】 2級クラス 2分 PCS (CO、PR、SK) ファクター：1.8 (全PC共通) 転倒：-0.2

a) ジャンプ要素 最大4

ジャンプ2個で構成されるジャンプ・コンビネーションを2回、又はジャンプ・コンビネーションを1回シークエンスを1回含むことができる。第一ジャンプは異なった4種類を含むこと(回転数が異なっても同じ種類)とする。1つはアクセル型ジャンプでなくてはならない。同じ種類のジャンプは2個まで(回転数が異なっても同じ種類)とする。

b) スピン要素 最大2

1つは1ポジションのスピンの(5回転以上) レベル判定する。(本大会独自ルール)

1つはスピンのコンビネーション(6回転以上) レベル判定する。(本大会独自ルール)

c) コレオ・シークエンス 又は ステップ・シークエンス 最大1 (本大会独自ルール)

ステップ・シークエンスは レベルBで評価する。

【別記5】 マスタークラス（アスリート） 2分 PCS ファクター：1.2（全PC 共通）転倒：-0.2

a) ジャンプ要素 最大3

ジャンプ2個又は3個で構成されるジャンプ・コンビネーション又はシークエンスを1回含むことができる。第一ジャンプを含め、同じ種類のジャンプの繰り返しの制限なし。（本大会独自ルール）

b) スピン要素 最大2

1つはコレオ・スピン（本大会独自ルール）

1つはコレオ・スピン以外のスピン。レベル判定する。（本大会独自ルール）

c) コレオ・シークエンス又は ステップ・シークエンス 最大1（本大会独自ルール）

ステップ・シークエンスはレベル判定する。

【別記6】 マスタークラス（マスター） 1分 PCS ファクター：CO：1.0、PR：1.5、SK：0.5

転倒：-0.2

※ジャンプ要素、スピン要素、ステップ・シークエンス、コレオ・シークエンスの実施数は自由とするが、テクニカルエレメントの要素認定ならびに採点は行わない。

ロークラス（無級～2級）・マスタークラス（アスリート）競技課題に関する明確化

A. ジャンプ

- ・ ロークラス（無級～2級）は、規定されている最大ジャンプ数のうち第一ジャンプが重複したものはそのジャンプの枠すべてが無価値となる。
- ・ 無級・初級クラス・マスタークラス（アスリート）は、ワルツジャンプ（1W：SOV 0.3）を認定する。シングルアクセルのダウングレードは無価値であり、ワルツジャンプとは異なる。
- ・ ロークラス（無級～2級）・マスタークラス（アスリート）は、プログラムの後半にジャンプを行っても基礎値（SOV）を1.1倍しない。
- ・ ジャンプ2個または3個の間に Eu が入るジャンプ・コンビネーション（またはシークエンス）は、Eu をジャンプの個数としてはカウントせず、ジャンプ2個または3個のジャンプ・コンビネーション（またはシークエンス）として扱う。

B. スピン

- ・ すべてのスピンはフライング、足換えは任意。
- ・ 無級～1級クラスのレベルはすべてB（ベーシック）で判定する。
- ・ 2級クラス・マスタークラス（アスリート）はレベル判定する。
- ・ コレオ・スピン以外の全てのスピンは5回転以上を基本とし、3回転しなければノーレベル。
- ・ マスタークラス（アスリート）においてコレオ・スピンは申告の予定要素を優先するが、申告がない場合は2つ目に行ったスピンをコレオ・スピンとして評価する。

C. ステップ・シークエンス

- ・ シークエンスの長さは短辺フェンスから短辺フェンスへの長さの1/2以上または長辺フェンスから長辺フェンスへの幅を1回以上活用していれば認定する。
- ・ 上記長さに満たない場合はノーレベル。
- ・ 1級・2級クラス・マスタークラス（アスリート）においてステップ・シークエンスとコレオ・シークエンスは申告の予定要素を優先するが、申告がない場合はステップ・シークエンスで評価する。

D. コレオ・シークエンス

- ・ 明らかにコレオ・シークエンスとわかる、少なくとも2つの異なるムーブメントで構成されていること。
- ・ 1級・2級クラス・マスタークラス（アスリート）においてステップ・シークエンスとコレオ・シークエンスは申告の予定要素を優先するが、申告がない場合はステップ・シークエンスで評価する。

演技中断の減点について

- 10 秒を超えるプログラムの中断が起こった場合には、レフェリーはその後 10 秒毎にジュニアクラス・シニアクラスの競技は 1.0、ノービスクラス・ロークラス・マスタークラスの競技は 0.5 を減点する。
- 競技者がレフェリーに中断を要求せず、事態を 40 秒以内に解消した場合、上記の中断による減点を適用し、40 秒を超えた場合は棄権となる。
レフェリーに 40 秒以内に中断を要求した場合は、レフェリーは 3 分間の中断を与える。上記減点はキャンセルされ、中断全体に対しジュニアクラス・シニアクラスの競技は 5.0、ノービスクラス・ロークラス・マスタークラスの競技は 2.5 を減点する。

演技開始遅れの減点について

- 競技者はスタートの呼び出しをされてから少なくとも 30 秒以内に演技開始位置につかなくてはならない。開始地点につくのが 30 秒を超え 60 秒以内の場合、1.0 を減点する。
- 競技者がスタートの呼び出しをされてから 60 秒以内に演技開始姿勢をとっていない場合は、棄権となる。

音楽の不調について

- 競技者はスタートから 20 秒以内に音楽の不調についてレフェリーに申し出れば、最初から再滑走が可能となる。20 秒を超えてからの音楽の不調についてはレフェリーに申し出ることにより、不調となった部分から再滑走が可能となる。音楽の不調による再滑走は減点されない。

ウォームアップ時間について

- ウォームアップ時間はロークラス・マスタークラスは 4 分間、ノービスクラスは 5 分間、ジュニアクラス、シニアクラスは 6 分間とする。